

なすしおぼら



平成29年6月20日発行

第64号

社協だより

こころまる ふれあいの旅!!

今回はこころまるがふれあいを求めて、道の駅「明治の森・黒磯」に行ってきました。
いろいろな人やペットとふれあうことができで大満足!!
次はどこへ行こうかな～??

市内の音訳ボランティアのみなさまの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版社協だよりを発行しています。
詳しくは社協総務課までご連絡ください。



平成28年度の事業報告をします

平成28年度の本会の活動は、市が策定する地域福祉計画と一体となって「地域福祉活動計画」（平成29年度～平成33年度）を策定し、また、事業を開始して2年目を迎えた地域住民助け合い事業や生活困窮者自立支援事業により、地域での見守り体制の強化や生活に困っている人の自立支援・家計相談支援に取り組みました。さらに発展強化計画に基づいて各種地域支援事業に取り組みました。その中から一部を紹介します。

地域の福祉活動を支援するために

地域住民助け合い事業

これまでの3つの公立公民館区（黒磯公民館、三島公民館、塩原公民館）に加え、新たに4つの公立公民館区（とようら公民館、鍋掛公民館、西那須野公民館、ハロープラザ）に1名ずつ地域支え合い推進員を配置し、地域ぐるみでの見守り体制づくりを進めました。なお、平成28年度末現在、34の自治会が見守り活動に取り組んでいます。

地域福祉活動補助事業

自治会等が主体となり地域で行う地域福祉活動へ補助金を交付しました。

補助事業件数：89団体 166事業

補助金交付額：8,371,000円

福祉協力店事業

地域福祉活動を積極的に推進している事業所等を福祉協力店として登録し、地域福祉活動の拠点づくりを推進しました。

登録事業所：86件



地域福祉活動補助事業
親子節分豆まき事業の様子

地域の福祉サービスの充実のために

日常生活自立支援事業（あすてらすなすしおばら）

判断能力が不十分な方へ、福祉サービスの利用援助及び金銭管理、書類等の預かりサービスを実施しました。

契約件数：151件

生活困窮者自立支援事業・家計相談支援事業

生活上の不安（住居や就職等）を抱える人への自立に向けた支援や、困窮世帯の家計相談支援などを行いました。

相談件数：166件

給食（黒磯地区）・配食（西那須野地区）サービス事業

ボランティアの協力をいただき、お弁当を届けながら利用者の生活を見守りました。

利用者数：「給食サービス」54人 「配食サービス」82人



配食サービス会食会の様子

ふれあい相談事業（心配ごと相談、無料法律相談）

日常生活上の相談や、弁護士による専門的な法律についての相談を行いました。

相談件数：「心配ごと相談」35件 「無料法律相談」331件

ボランティアを支援するために

ボランティアセンターの運営

ボランティアに関する相談や、ボランティアの紹介等を行いました。

センター相談件数：2,212件

ボランティア登録者数：1,713人

ボランティア依頼数：757件 紹介人数：1,168人



傾聴講座の様子

介護サービスの充実のために

居宅介護支援事業所

介護に関する相談・サービス利用の支援を行いました。

延べ利用者数：2,244人

訪問介護事業所

利用者宅に訪問し、身体介護（食事・入浴介助など）や家事支援（掃除・洗濯など）のサービス支援を行いました。

延べサービス提供回数：「介護保険」6,729回

「障害福祉」4,302回

通所介護事業所

すこやかデイサービスセンターにおいて、レクリエーションや食事、入浴などのサービスを行いました。

延べ利用者数：3,997人



デイサービスでのお花見ドライブの様子

障がいのある方を支援するために

相談支援事業所の運営

自立した日常生活、社会生活が営めるよう、利用者一人ひとりにあった障害サービス利用の支援を行いました。

利用者数：374人

地域生活支援事業「ふれあいの森」の運営

企業からの請負作業や農作業などを行い、利用者一人ひとりの能力や適性に合った支援を行いました。

利用者数：19人(定員19人)

生活介護・就労支援事業「心の里」「つくし」の運営

企業からの請負作業や農作業、クッキー作りなど生産活動の就労機会を提供しました。また、身体機能の維持、生活能力の向上のために支援を行いました。

利用者数：「心の里」生活介護 19人(定員20人)

就労継続支援B型 7人(定員10人)

「つくし」生活介護 14人(定員18人)

就労継続支援B型 10人(定員15人)



療育訓練の様子



芋掘りの様子



平成28年度の決算報告をします

● 資金収支計算書

(単位：円)

収入			
勘定科目(大)		決算額	
事業活動	会費収入	12,202,600	
	寄附金収入	2,592,270	
	経常経費補助金収入	162,405,382	
	受託金収入	46,342,535	
	貸付事業収入	1,734,500	
	事業収入	2,093,700	
	介護保険事業収入	93,290,809	
	就労支援事業収入	7,344,379	
	障害福祉サービス等事業収入	120,935,111	
	受取利息配当金収入	4,353,753	
	その他の収入	4,506,674	
整備等	施設	施設整備等補助金収入	1,000,000
その他	基金積立資産取崩収入	32,873,000	
	積立資産取崩収入	810,000	
	その他の活動による収入	5,798,880	
前期末支払資金残高		77,391,171	
合計		575,674,764	

支出			
勘定科目(大)		決算額	
事業活動	人件費支出	365,317,327	
	事業費支出	13,822,452	
	事務費支出	46,407,948	
	就労支援事業支出	7,344,379	
	貸付事業支出	1,674,000	
	共同募金配分金事業費	7,384,753	
	助成金支出	12,350,500	
	負担金支出	120,000	
	整備等	施設	固定資産取得支出
その他		基金積立資産支出	23,908,631
		積立資産支出	16,903,864
その他の活動による支出		13,334,120	
予備費支出		0	
当期末支払資金残高		63,741,550	
合計		575,674,764	

● 貸借対照表

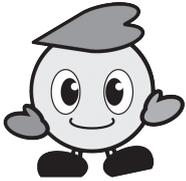
(単位：円)

資産の部		
勘定科目		当年度末
流動資産		90,762,750
	現金預金	63,642,930
	事業未収金	26,371,309
	仮払金	748,511
固定資産		938,811,042
基本財産		175,536,336
	建物	172,536,336
	定期預金	3,000,000
その他の固定資産		763,274,706
	建物	428,304
	構築物	12,500,102
	機械及び装置	8,848
	車輛運搬具	15,680,167
	器具及び備品	3,184,684
	ソフトウェア	174,636
	長期貸付金	2,758,000
	退職手当積立基金預け金	147,536,800
	退職手当積立資産	203,917,491
	福祉基金積立資産	303,003,333
	財政調整基金積立資産	27,115,593
	善意銀行積立資産	9,015,939
	交通遺児基金積立資産	2,087,403
	介護保険事業運営基金積立資産	25,863,406
	多機能型事業所運営基金積立資産	10,000,000
資産の部合計		1,029,573,792

負債の部		
勘定科目		当年度末
流動負債		27,021,200
	事業未払金	25,112,938
	預り金	1,718,375
	職員預り金	189,887
固定負債		234,506,877
	退職給付引当金	234,506,877
負債の部合計		261,528,077
純資産の部		
勘定科目		当年度末
基本金		3,000,000
	基本金	3,000,000
基金		368,069,735
	福祉基金	303,003,333
	交通遺児基金	2,087,403
	財政調整基金	27,115,593
	介護保険事業運営基金	25,863,406
	多機能型事業所運営基金	10,000,000
国庫補助金等特別積立金		141,120,567
	国庫補助金等特別積立金	141,120,567
その他の積立金		9,015,939
	善意銀行積立金	9,015,939
次期繰越活動増減差額		246,839,474
	(うち当期活動増減差額)	△14,642,203
純資産の部合計		768,045,715
負債及び純資産の部合計		1,029,573,792

地域福祉活動計画(平成29年度～33年度)

～これからのぼくたち、わたしたちのまちを～



前号では、今抱える地域福祉の課題を伝えたよね。
今回はその課題から見えた【目標】と【今後の取組】について説明していくよ！

【基本目標1】
誰もが利用しやすい
地域福祉の仕組みづくり



【施策の方向性と今後の取組】

1. 誰もが相談しやすい体制・情報提供の充実
 - (1)相談窓口・相談体制の充実
 - (2)福祉に関する情報提供の充実
2. 地域福祉のニーズキャッチの充実
 - (1)地域における福祉活動を通じたニーズキャッチ
 - (2)民生委員・児童委員と連携したニーズキャッチ
3. 福祉サービスの充実と権利擁護の推進
 - (1)日常生活を支援する地域における福祉活動の充実
 - (2)支援が必要な人への福祉サービスの充実
 - (3)権利擁護などの推進体制の充実
 - (4)地域包括ケアシステムの構築の推進

【基本目標2】
誰もが暮らしやすい
生活環境づくり

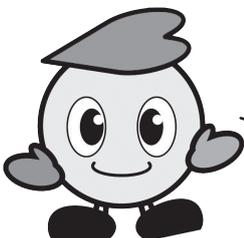


1. 生活環境の充実
 - (1)日常生活における移動手段の充実
 - (2)安心・安全のための生活環境の充実
2. 防災・防犯体制の充実
 - (1)地域における防災体制の充実
 - (2)地域で取り組む防犯活動の充実
 - (3)災害時における避難行動要支援者への支援体制の充実
3. 地域での居場所づくり、活躍の場づくり
 - (1)地域での居場所づくり
 - (2)地域での活躍の場づくり
4. 地域における見守り体制の充実
 - (1)子どもの見守り活動の充実
 - (2)支援が必要な人への住民の見守り活動の充実
 - (3)支援が必要な人の情報収集・活用の充実

【基本目標3】
みんなで支え合う、意識づくり、人づくり、つながりづくり



1. お互いを理解し、尊重し合える環境づくり
 - (1)障害者への理解の促進
 - (2)高齢者・子育て世代などへの理解の促進
2. 地域福祉活動の担い手の育成
 - (1)地域活動・ボランティア活動への支援の充実
 - (2)地域活動・ボランティアの人材やリーダーの育成
3. 地域でのつながりづくり
 - (1)地域での交流促進
 - (2)自治会加入率の向上と自治会活動・コミュニティ活動の活性化



地域福祉活動計画を実践していくのは、福祉分野に携わっている人だけじゃなくて、地域みんななんだ！
みんなでこれからの地域を考えて、活動していこう！！

ボランティアセンターだより

～ たくさんの絵本ありがとう！ボランティアセンター文庫！！ ～

5月1日より、ボランティアセンター（いきいきふれあいセンター内）に『ボランティアセンター文庫』と題したコーナーを設けました。

このコーナーにある絵本は、鈴木興隆さん（大黒町）の「子どもが大きくなり、自宅で読まなくなった絵本を何かの役に立ててほしい。」という思いから、約300冊寄付していただいたものです。

この絵本は、自由に手に取って読んでいただき、気に入った絵本は、お持ち帰りできるようにしました。

文庫に立ち寄った子育て中のお母さんからは、『素敵な絵本をありがとうございます。毎日親子で絵本を楽しんでいます。』、読み聞かせをしているボランティアからは『とてもよい本がそろっています。この本を持ち帰りたくさんの子どもたちに読み聞かせを行い、本の楽しさを伝えていきます。』との感想がありました。

ご自宅に眠っている絵本がありましたら、ボランティアセンターへお持ちください。みんなで本の素晴らしさを伝えていきましょう。



《ボランティアを始めたい人、興味がある人は、ぜひボランティアセンターにお越しください!!!》

那須塩原市社会福祉協議会ボランティアセンター
那須塩原市桜町1-5 いきいきふれあいセンター内

TEL/FAX 0287-73-0073



輝き人発見

このコーナーでは、地域で活躍するボランティアさんを紹介します。

— 塩原温泉・畑下地区の輝き人発見！！ —

塩原もの語り館敷地内で毎朝、ラジオ体操をしている人を発見！！

その中でも正しいラジオ体操の普及活動をしており、先頭に立って活躍されている君島恵子さんに話を伺いました。

ラジオ体操がお上手ですね。どこかで勉強されたのですか？

実は、ラジオ体操の資格は1級ラジオ体操指導士、2級ラジオ体操指導士、ラジオ体操指導員の3種類あり、そのうち、私は2級ラジオ体操指導士を持っています。市内でもラジオ体操の資格を持っている方はまだまだ少ないと思いますので、認知度が上がるといいですね。

この活動期間及び時間帯は？

5月の連休明けから11月ごろまでの雪が降らない時期まで毎朝活動しています。

活動時間はラジオの放送に合わせて、午前6時30分から10分程度です。

誰でも参加できますか？

誰でも気軽に参加できます。地元の旅館にもお願いをしてこの活動を周知してもらっており、宿泊客や観光客、また、夏休みには小中学生も参加し、賑わっています。

最後にひとこと

毎朝10分という短い時間ではありますが、少しでも意識をもって体を動かすことで健康増進や介護予防にもつながります。また大勢の人と一緒にいることで仲間づくりにもつながります。天気が良ければ毎朝やっていますので、ぜひ足を運んでみてください！多くの方の参加をお待ちしております！！



ラジオ体操をする君島さん

平成29年度 那須塩原市社会福祉協議会会員募集のお知らせ



社協キャラクター こころまる

みなさまの会費が地域の福祉を支えます

社会福祉協議会では、「ともに助け合い支え合い心豊かに安心して暮らせる那須塩原市をめざして」を基本理念とし、「地域に見える社協」「地域に必要とされる社協」となるために、地域福祉活動を積極的に展開しています。地域福祉活動を推進するための財源は、みなさまからの会費によって支えられています。

会費の趣旨をご理解の上、ひとりでも多くの方々にご加入いただけますよう心からお願い申し上げます。

募集期間 及び方法

平成29年7月～平成30年3月（年間を通して受け付けています）
各家庭には自治会を通してのご案内、施設・法人・企業等へは直接事業所に郵送にてお願いします。

会員の種類

普通会員・・・世帯単位での加入 1口以上 500円
特別会員・・・会社、事業所等の加入 1口以上 3,000円
施設会員・・・福祉関係施設等の加入 1口以上 5,000円

まごころありがとうございます

次の方々からあたたかい寄付をいただきました。

平成29年3月1日～4月30日寄付分

〔（ ）の中は社協合併後、平成17年度からの通算回数、順不同、敬称略〕

福祉基金へ					
塩釜自治会	(1回)	3,750円	那須塩原カラオケ友の会ブライツ	(4回)	50,000円
(株)ヒーローライフカンパニー	(15回)	10,000円	永岡久明	(139回)	6,000円
那須塩原ソフトテニス連盟	(14回)	35,700円	泉カラオケ教室	(28回)	10,000円
(有)立場佐藤商店お客様	(7回)	1,066円	歌の仲間カラオケ竹の子の会	(59回)	10,000円
(公社)那須塩原市シルバー人材センター	(1回)	1,000円	福祉協力店	(2件)	6,309円
美容室 五番街	(45回)	3,235円	匿名	(5件)	29,000円
グリーンランド どんぐりの会	(5回)	3,000円			

善意銀行へ					
夢屋 西那須野店	(2回)	菓子類2箱	ZAPP西那須野店	(70回)	菓子類22箱
(公社)大田原法人会西那須野支部	(1回)	タオル227枚	高林生きがいサロン	(4回)	ウエス2箱
宇都宮螺子株式会社	(4回)	タオル25枚	ガイアらくらく館黒磯店	(16回)	菓子類2箱
浅田勝子	(17回)	タオル類50枚	ニラク大田原加治屋店	(153回)	菓子類6箱
ZAPP黒磯店	(95回)	菓子類1箱	匿名	(1件)	20,000円
齋藤 日出子	(1回)	おむつ類18袋			

交通遺児基金へ	
(株)愛・ジャパン	(2回) 5,923円
匿名	(1件) 22,576円



いつもありがとうございます

誰にでもやさしい地域福祉活動の拠点

平成29年3月1日～4月30日までに、次の事業所にご登録いただきました。

福祉協力店

事業所の名称（敬称略）	協力内容				
	①	②	③	④	⑤
関口内科外科医院					
さわやなすしおばら館					

取組内容

①社協だより、ボランティア情報誌の設置 ②募金箱の設置 ③社協が実施する事業等のポスター掲示 ④社協が運営する施設の製品販売 ⑤その他、地域福祉への協力

こどもふくしコーナー おしえて!こころまる

バリアフリー編④



こんにちは、こころまるです。
 晴れたり雨が降ったり、^{あめ} 天気^{てんき}の移り変わり^{うつか}の多いこの季節^{おおきせつ}。
 体調管理^{たいちようかんり}には気^きをつけようね!!
 今回は『情報^{じょうほう}のバリアフリー』^{はなし}についてお話し^{はなし}していくよ!!



この間、駅のトイレに行ったらアナウンスが流れていたけど、^{なんのためなのかな?}



あれは、音声案内^{おんせいあんない}といって、目が見えない方にトイレの位置^いなどを伝えるためのものなんだ。

黒磯駅のトイレにも音声案内^{おんせいあんない}があるから見てみようよ。

「向かって右が男子トイレ、
 左が女子トイレです」
 「すぐ左手が多機能トイレ
 です」



駅のホームにあつたよ!



これなら、目の見えない方でもトイレの位置^いがわかるよね。
 あっ!こんなところに点字^{てんじ}を見つけましたよ。
 目の見えない方にも分かるようにしてあるんだね。



そうだね。人は目や耳からたくさんの情報^{じょうほう}を得ているから、生活^{せいかつ}あるなかで見えないことや聞こえないことは、不便^{ふべん}さや不安^{ふあん}を感じる^{かんじ}ことがあるんだよ。



街のなかに音声案内^{おんせいあんない}や点字^{てんじ}などが増えたら、目が見えない方^{かた}や耳が聞こえない方^{かた}も、心配^{しんぱい}なく気軽^{きがる}に出かけることができるのかな。



そうだね。そういうことをみんな^{みんな}で考えていくことが大切^{たいせつ}なんだよ。障がい^{しょうがい}があっても、みんなと同じように情報^{じょうほう}を利用^{りよう}できるようにあることを『情報^{じょうほう}のバリアフリー化』^かと言うんだよ。



ありがとう!こころまる。ほくたちにも何か^{なに}ができる^{できる}ことがないが友達^{とも}と話^{はな}してみようね。

